

1学年だより

夢の宅配便

1年学年主任
水野 喜代治

魔女の宅急便

ジブリのアニメでよく知られているのに「魔女の宅急便」があります。松任谷由実の主題歌「ルージュの伝言」が流れる中、主人公の魔女のキキが箒にまたがって大空を自由に飛行するシーンがとても印象的で心に残っています。真っ青な空を赤いリボンをした少女のキキが煉瓦造りのヨーロッパ風の町並みと海を見下ろして飛行する場面は、メルヘンで知らず知らずの内にアニメの世界に引き込まれていきます。

今日の青空も美しく、城山中学校の4階の廊下から、青空に引かれた丹沢の稜線を見ていると、頭の中に「ルージュの伝言」の歌が流れてきました。銀色の飛行機に乗って、青空に大きく「おはよう！」と飛行機雲で文字を書きたくなりました。風もなく、葉っぱも揺れていない穏やかな冬の晴れ間にほっとする気持ちになりました。

今日で三者面談が終わり、あと三日で2021年の授業が終了します。そして約2週間の冬休みに入ります。この休み中に新年を迎えて2022年がスタートします。新しい年は、みんなにとって二年生に進級し大きく成長する年だと思います。そして、中学校生活においてとても重要な1年となります。この冬休みは、これまでの目標や自分の生活をしっかり見つめて、新しい年を迎えてください。「魔女の宅急便」のキキが魔女になろうと決心して、1年間、旅に出て大切な心を見つけて本物の魔法の力を身につけたように、みんなも2022年、大人に向けての旅に出て大切な物を身につけてください。青空にそれぞれの生徒が自分の夢を心の筆で書いてみてください。きっとみんなは、夢をかなえる魔法の力を持っているはずだから。

